

## 平成31年度事業計画 基本方針

平成31年度における本協会の活動は、次に掲げる事項を重点に進める。

### 1 「障害者自立交流センター」及び「視聴覚障害者情報センター」事業の推進 県から指定管理者として運営を委託されている「障害者自立交流センター」 及び「視聴覚障害者情報センター」事業の円滑な推進と適正な運営

#### (1) 障害者自立交流センター

- ・ 障害者自立交流センター施設の管理・運営
- ・ イベント「あったか交流フェスタ」の開催
- ・ 年間を通じた各種「スポーツ教室・文化教室」の開催
- ・ 「地域交流スポーツ教室（出前教室）」の開催

#### (2) 視聴覚障害者情報センター

- ・ 視聴覚障害者情報センター施設の管理・運営
- ・ 点字図書・録音図書等の貸出し
- ・ 点訳・音訳奉仕員及び手話通訳者等の養成

#### (3) 両センター利用者の意見を施設運営に反映させるための運営協議会の開催

### 2 県・市町村からの委託事業の推進

1に掲げるもののほか、県・市町村等からの委託事業や補助事業の適正かつ効率的な運営と県・市町村が行う障害者施策の推進に対する協力

- ・ 「障害者の明るいくらし促進事業」の実施
- ・ 「県障害者スポーツ大会」の開催
- ・ 「県障害者保健福祉大会」の開催
- ・ 「全国障害者スポーツ大会」への選手団派遣
- ・ 「障害者社会参加推進協議会」の開催
- ・ 「ITサポートセンター運営事業」の実施
- ・ 「盲ろう者通訳・介助員派遣事業」の実施
- ・ 「広域派遣（手話通訳・要約筆記）事業」の実施
- ・ 「手話通訳者等・要約筆記者等派遣」の実施
- ・ 「情報支援ボランティア養成事業」の実施

など

### 3 自主事業の実施

本協会独自事業の実施と必要な財源の確保

#### (1) 法人本部

- ・ 「情報サポート事業」… 官公庁の公文書や団体の点字印刷物の受託
- ・ 「障害者作品展示即売会（地域における公益的な取組）  
… 障害者が制作・生産した作品の展示・即売

など

#### (2) 視聴覚障害者情報センター

- ・ 「同行援護従業者養成研修事業」  
… 視覚障害者の移動支援及び外出時の情報提供を行う従業者の養成
- ・ 「重度障害者情報アクセス訓練事業」  
… 視覚障害者に対する情報機器等の紹介・指導
- ・ 「技術活用事業」  
… 点訳・音訳、字幕入りDVD制作などの技術の活用

など

#### (3) 正会員・賛助会員からの会費，共同募金会の分配金，寄付金等の確保

### 4 広報活動の実施

本協会の活動をPRするための広報活動の実施

#### (1) 広報紙及び年報の発行

##### ア 法人本部

- ・ 機関紙「咸宜（かんぎ）」の発行

##### イ 障害者自立交流センター

- ・ 自立交流センター広報誌の発行
- ・ 年報の発行

##### ウ 視聴覚障害者情報センター

- ・ 視覚障害者用及び聴覚障害者用の機関紙「情報センターだより」の発行

#### (2) ホームページによる広報

- ・ 実施事業等の紹介
- ・ 財務状況等の公開

## 5 大会の開催、本協会構成団体等との連携

以下の大会等に対する県単位・市町村単位組織等への働きかけ，協力・支援

- (1) 2020年度開催の「全国障害者スポーツ大会かごしま大会」に向けた障害者スポーツの振興
  - ・ 鹿児島県障害者スポーツ協会と連携し，同大会に向けて選手の確保・育成
- (2) 各種大会への参加
  - ・ 県障害者保健福祉大会，県障害者スポーツ大会の実施
  - ・ 日本身体障害者団体連合会（日身連）が主催する「日本身体障害者福祉大会あきた大会」への参加
  - ・ 九州身体障害者団体連絡協議会（九身連）が主催する「九州身体障害者福祉大会」，「九州ブロック身体障害者相談員研修会佐賀大会」，「各種スポーツ大会」への参加
- (3) 関係団体が連携して行う広域地域単位の行事への支援
- (4) その他，正会員団体が主管する全国大会や九州大会への支援



# 平成31年度事業計画書

## I 法人本部事業計画

(法人本部)

### 1 管理運営事業 (本部)

#### (1) 理事会・評議員会

区分	期 日	場 所	協 議 事 項
理事会	5月30日	ハートピアかごしま	1 平成30年度事業実績(案)の決議について 2 平成30年度収支決算(案)の決議について 3 その他
	3月中旬	ハートピアかごしま	1 2020年度事業計画(案)の決議について 2 2020年度収支予算の決議について 3 その他
評議員会	6月21日	ハートピアかごしま	1 平成30年度事業実績の承認について 2 平成30年度収支決算の承認について 3 その他
	3月下旬	ハートピアかごしま	1 2020年度事業計画の承認について 2 2020年度収支予算の承認について 3 その他

#### (2) 監 査

期 日	場 所	監 査 事 項
5月中旬	ハートピアかごしま	平成30年度事業実績・決算について

#### (3) 広報活動事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
広報活動事業	<p>県内の身体障害者及び一般県民を対象に協会の活動状況や障害者福祉に関する各種情報を提供するために広報誌を発行するとともに、ホームページによる情報提供を行う。</p> <p>広報誌「かんぎ」通常版 1700部 点字版56部 録音版23部</p>	8月・2月		○広報誌配布先 県内市町村役場・社協・身障協会ほか

(4) 障害者作品展示即売会

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者作品展示即売会	「障害者週間」(毎年12月3日～9日)に合わせて、障害者の自立と社会参加意欲を高めるとともに、障害者と地域住民との交流の促進を図ることを目的として、障害者が経験と技能を活かして制作・生産した作品を展示・即売する。	12月1日	ハートピアかごしま	約20団体が参加見込み (※地域における公益的な取組)

(5) 日身連・九身連事業への参加

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
第64回日本身体障害者福祉大会あきた大会	日本身体障害者団体連合会に所属する全国各都道府県及び政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、平成31年度の活動方針を決定するとともに、今後の障がい者施策について協議し、障がい者の自立と社会参加を積極的に展開、発展させ、その福祉の増進を図ることを目的に開催される。	5月22日～23日	秋田市	
第13回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会	九州各県・政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、競技をとおして機能回復訓練と体力の維持増強を図るとともに相互の親睦と交流を深め、自立と積極的な社会参加を促進し、社会の理解と認識を深めることを目的に開催される。	10月24日～25日	佐賀県	
第34回九州身体障害者ゲートボール大会		2020年2月予定	熊本県	
第50回九州身体障害者福祉大会・第27回九州ブロック身体障害者相談員研修会佐賀大会	九州各県・政令指定都市の身体障害者団体が一堂に会し、障害福祉関係諸施策の問題について研究討議するとともに、政策提言、要望活動を通して、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指す。 また、同地区の身体障害者相談員が、障害者福祉関係法制や施策について学習するとともに、事例発表を通じて相談支援に必要な知識・技術の向上を図ることを目的として開催される。	11月14日～15日	佐賀市	

(6) 全国大会・九州大会開催事業への助成

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国・九州大会開催助成事業	当協会の正会員の法人や団体が、全国大会や九州大会の当県での開催事務局となる場合にその経費の一部を助成する。  ※31年度該当事業なし			

(7) ジパング倶楽部特別会員制度

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
ジパング倶楽部特別会員制度	JRの「ジパング倶楽部」の身体障害者を対象とした特別会員の受付業務を行う。	通年	ハートピアかごしま	年間 約70名

2 「障害者の明るいくらし」促進事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	オストメイト社会適応訓練事業	<p>ストーマ造設後のオストメイトが社会復帰に著しい困難を伴う為、ストーマリハビリテーションの基礎知識を習得して、障害を克服し自立するだけでなくオストメイトの心身及び社会生活の機能を回復するための情報交換や装具の取り扱いの医療講演会や講習会、研修会、相談会などを行い社会復帰の促進に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会適応訓練講習会・相談会(オストメイトと家族の集い)</li> <li>・「ストーマケア基本」研修・講習会を訪問看護・介護職員など対象に公開開催</li> <li>・災害時の福祉避難所にストーマ装具備普及び緊急物資補給協定締結促進</li> <li>・公共施設にオストメイトトイレの完備運動</li> <li>・ピアカウンセリング・電話相談事業の充実</li> <li>・啓発運動、内部障害認知度の向上促進</li> <li>・日本オストミー協会全国大会</li> <li>・九州ブロック会議</li> <li>・若いオストメイト20/40の会へ参加・派遣</li> </ul>	<p>年11回</p> <p>6月</p>	<p>鹿児島市他</p> <p>東京都 大分県</p>	<p>広報誌、リーフレット、ポスター配布</p>
2	脊髄損傷者生活訓練事業	<p>脊髄損傷者に対し、医学的知識の研修及び補装具装着訓練等、日常生活動作について訓練を実施し、健康管理の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脊髄損傷者健康管理研修会</li> <li>・バリアフリー情報調査・研究</li> <li>・脊髄損傷者相談員研修会</li> <li>・健康管理を含む脊髄損傷者情報 ※全国ネット脊髄110番と連動</li> <li>・ピアサポート巡回相談</li> <li>・広報誌「かりん」発行</li> </ul>	<p>1月下旬</p> <p>年2回 (5月・11月) 8月</p> <p>年12回</p> <p>年1回</p>	<p>鹿児島市</p> <p>福岡県</p>	
3	リウマチ身体障害者生活訓練事業	<p>患者同士がお互い助け合い励まし合いリウマチについて正しい知識を持ち、明るい療養生活を送ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療講演会・相談会・福祉勉強会の開催</li> <li>・「リウマチさんのおしゃべりの部屋」の開催</li> <li>・支援法「STKかごしま」の発行</li> <li>・支部会員交流会・勉強会</li> </ul>	<p>年3回</p>	<p>鹿児島市</p>	

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
4	音声機能障害者発声訓練指導者養成事業	<p>疾病等により喉頭を全摘出し、音声機能を喪失した者に対し、社会復帰を促進するため発声訓練を行い、また訓練に携わる指導員を養成するため九州ブロック指導者養成研修会に派遣する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声訓練</li> <li>・訓練指導</li> <li>・九州ブロック指導者養成研修会</li> <li>・発声訓練特別講習会</li> <li>・総合訓練の成果発表会</li> </ul>	年1回	鹿児島市他 北九州市	
5	身体障害者スポーツ振興・強化事業	<p>競技別県大会の開催、九州大会・全国大会への選手派遣助成を行い、各種身体障害者スポーツの競技力向上を図るとともに、各種レクリエーションスポーツを通じて、健康増進、体力保持、社会参加推進を図る。</p> <p><u>レクリエーションスポーツ大会の開催及び選手派遣</u></p>			
		第56回全九州ろうあ者スポーツ大会	5月	宮崎県	200名(本県16名)
		第30回全国ふうせんバレーボール大会	11月	北九州市	300名(＃10名)
		<u>県大会(九州大会予選)</u>			
		平成31年度県身体障害者アーチェリー大会(＃)	5月	鹿児島市	6名
		第37回県身体障害者ゲートボール大会(＃)	6月	鹿児島市	80名
		第13回県身体障害者グラウンドゴルフ大会(＃)	7月	霧島市	250名
		第30回県視覚障害者卓球大会(＃)	8月	鹿児島市	40名
		平成31年度県障害者ボウリング大会	10月	鹿児島市	20名
		第42回県障害者卓球大会(九州大会予選)	11月	鹿児島市	40名
		<u>九州大会</u>			
		第19回全国障害者スポーツ大会 グラウンドソフトボール競技地区予選	4月	熊本県	200名(本県21名)
		第19回全国障害者スポーツ大会 車椅子バスケットボール競技地区予選	5月	福岡県	130名(＃14名)
		第25回電動車椅子サッカー九州ブロック予選大会	5月	北九州市	30名(＃6名)
		第19回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技地区予選	5月	宮崎県	60名(＃24名)
		第43回九州身障者アーチェリー大会	6月	大分県	70名(＃6名)
		第40回九州障害者卓球大会	6月	北九州市	150名(＃15名)
		第34回九州身障者ゲートボール大会	2月	熊本県	150名(＃18名)
		第13回九州身障者グラウンドゴルフ大会	10月	佐賀県	200名(＃18名)
		第47回九州視覚障害者卓球大会	10月	福岡市	70名(＃12名)



	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
5		全国大会 第30回日本身体障害者陸上競技選手権大会 第11回国際クラス別パラ卓球選手権大会 日本電動車椅子サッカー選手権大会2019 第28回視覚障害者マラソン宮崎大会 第28回全国障がい者ボウリング大会 第31回全国車いす駅伝競走大会	6月 11月 12月 12月 2月 3月	大阪市 大阪府 静岡県 宮崎県 福岡市 京都市	230名(本県2名) 200名(#2名) 150名(#6名) 300名(#20名) 200名(#7名) 25チーム350名(1チーム10名)
6	障害者スポーツ指導員養成事業	障害者の特性に応じたスポーツ・レクリエーションの指導者を育成する。 指導者の資質と指導力の向上を図り、指導活動の促進と指導体制を確立する。 ・指導者養成講習会 ・フォローアップ講習会	11月 5月	鹿児島市 鹿児島市	40名 50名
7	「障害者110番」運営事業	障害者等の権利擁護に係る相談等に対応するため、常設の相談窓口を設置し、障害者等に対する諸問題・相談に対応する。 ・障害者の悩み事などの相談	通年	ハートピアかごしま	

### 3 障害者福祉活動推進事業(障害者社会参加推進センター運営事業)

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉活動推進事業 (障害者社会参加推進センター運営事業)	障害者社会参加推進協議会を中心に障害者の社会参加に資する事業の企画・実施や身体、知的、精神3障害関連団体合同の研修会等を実施する。 ・障害者社会参加推進協議会の開催 ・鹿児島養護学校での車椅子競技の指導 ・鹿児島西地区安全管理運転管理協議会と連携して、「障害者にやさしい運転に関する講演会」を開催	8月 4月～3月 11月	ハートピアかごしま 鹿児島養護学校 ハートピアかごしま	

### 4 障害者福祉団体活動費助成事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉団体活動費助成事業	・身体障害者福祉向上のための事業実施に必要な人件費等について県から助成を受けるとともに、障害者団体の活動を支援する。 ・地域団体活動推進事業 地域の身体障害者福祉協会等が行うスポーツ大会等の開催に対し助成する。 ・全県団体活動推進事業 身体障害者協会連合会、視覚障害者団体連合会、聴覚障害者協会の3団体が独自に行う事業の実施に対し助成する。 また、県身体障害者相談員協議会が開催する研修会に対して助成する。	通年(随時)		○助成対象 南九州市身障協など 11団体

### 5 手話通訳者設置事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
手話通訳者設置事業	聴覚障害者等に対応するため、手話通訳者を県庁に配置	通年	県障害福祉課	1名

### 6 全国障害者スポーツ大会派遣事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国障害者スポーツ大会派遣事業	毎年開催される全国障害者スポーツ大会に、鹿児島県選手団を派遣する。 ○平成31年度 第19回全国障害者スポーツ大会 いきいき茨城ゆめ大会	10月12日 ～ 14日	茨城県	鹿児島県選手団129名 派遣予定

## 7 障害者保健福祉大会開催事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
県障害者保健福祉大会	障害や障害者に対する県民の理解と認識をより一層深めることを目的として3障害者合同の大会を開催する。	10月30日	県民交流センター	参加者数;約550名

## 8 情報サポート事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官公庁が発行する文書及び団体の点字印刷物の受託出版</li> <li>・官公庁が発行する文書及び団体の録音物の受託制作</li> <li>・点字印刷物受託出版・配布</li> <li>・育休代替録音物の受託制作・配布</li> <li>・ビデオの聴覚障害者向け字幕制作</li> </ul>	通年		「県議会だより」;年2回 「県政かわら版」;年6回

## 9 ITサポートセンター運営事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者ITサポートセンター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン・スマートフォン操作に関する各種相談にITコーディネーターが対応する。</li> <li>・外出困難な方に対しては、ボランティアや職員が自宅等で相談に応じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第1・3木曜日</li> <li>・相談日;随時</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハートピアかごしま</li> <li>・相談者の自宅等</li> </ul>	

## 10 障害者スポーツ振興事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者スポーツ振興事業	鹿児島県障害者スポーツ協会と連携して「障害者スポーツ振興事業」を実施する。	通年		

## II 障害者自立交流センター事業計画

鹿児島県障害者自立交流センター施設の管理運営と障害者に対する各種相談、スポーツ・文化活動支援の各種事業を実施し、障害者の自立と積極的な社会参加の促進及び余暇活動の充実に資する。

### 1 障害者自立交流センター管理運営事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所等	備考	
自立交流センター施設の管理・運営	県からの指定管理業務として、施設の利用許可、利用料徴収等管理業務及び総合受付・プール監視・運動療法訓練等の業務を行う。	通年			
自立交流センター運営事業	スポーツボランティア養成事業	障害者スポーツの向上に寄与するスポーツボランティアの養成及び円滑なボランティア活動の推進を図るための研修等を実施する。	・養成講座 1月19日(土) ・研修会 3月2日(土)	ハートピアかごしま	
	職員等研修事業	職員の資質向上を図るため、全国障害者スポーツセンター協議会や障害者スポーツ指導員養成講習会等の研修に積極的に参加する。 また、定期的に職員研修を実施し、管理運営に関する共通理解を図る。	職員研修 (年5回)		・全国障害者スポーツセンター協議会(年1回) ・障害者スポーツ指導員養成講習会(年1回) ・日体協公認水泳コーチ研修会(年1回)
	情報提供事業	情報を収集し、障害者のスポーツや文化活動等に関する情報を提供するなど障害者の社会参加に対する支援を行う。	①8月 ②6月・2月		①年報の発行(年1回) ②広報誌の発行(年2回) ③掲示板の活用(随時)
	自立交流センター運営協議会	当センターの運営に利用者の意見を反映させ、円滑かつ効果的な運営を図る。	8月	ハートピアかごしま	構成メンバー:障害者団体、教育関係者、ボランティア、関係団体等の代表者
あったか交流フェスタ	障害者週間に合わせて自立交流センターの独自事業として実施する。 あったかステージ・文化教室体験コーナー・展示即売会・障害者スポーツ体験コーナー等を実施し、障害者と県民との交流を図る。	12月1日(日)	ハートピアかごしま	・ふれあいコンサート ・文化教室体験コーナー ・癒しのコーナー ・展示即売会コーナー ・縁日コーナー・キッズコーナー ・障害者スポーツ体験コーナー ・作品展示コーナー	
スポーツ大会開催事業	スポーツ教室実施種目の水泳、卓球、バレー、バドミントン、レクスポの中から今年度は右記の3種目を実施する。	①8月25日(日) ②1月26日(日) ③2月23日(日)	ハートピアかごしま	①水泳大会 ②バドミントン大会 ③レクスポ大会	
スポーツ教室	年間を通じてスポーツ教室を開催し、体力の維持増進、機能回復、スポーツの振興を図るとともに、スポーツを通じて障害者の社会参加の推進を図る。 また、当センターで受講が困難な遠隔地の障害者を対象に、当センター職員が県内各地に出向き指導を行う地域交流スポーツ教室を開催する。	①6月～10月 ②6月～9月 ③6月～8月 ④6月～11月 ⑤6月～9月 ⑥8月～11月 ⑦11月～2月 ⑧8月～11月 ⑨6月～2月	ハートピアかごしま ※地域交流スポーツ教室は県内各地で実施(6～9地区)	①水泳教室 ②車いすテニス教室 ③卓球教室 ④健康体操教室 ⑤ポッチャ教室 ⑥バスケットボール教室 ⑦エンジョイスports教室 ⑧バドミントン教室 ⑨地域交流スポーツ教室	
文化教室	年間を通じて文化教室を開催し、趣味や娯楽によるコミュニケーションの場を提供し、生涯学習の一助となる文化的活動を支援する。	①6月～12月 ②7月～1月 ③8月～2月 ④7月～1月 ⑤7月～1月 ⑥7月～1月 ⑦7月～1月 ⑧9月～12月 ⑨7月～10月	ハートピアかごしま	①押し花アート教室 ②季節の家庭料理教室 ③大人かわいい雑貨作り教室 ④和菓子教室 ⑤カフェ教室 ⑥手芸教室 ⑦楽しい陶芸教室 ⑧季節の生け花教室 ⑨絵手紙教室	
	【親子カルチャー】 親子で一緒に楽しめる教室	①7月28日(日) ②8月24日(土) ③2月22日(土)	ハートピアかごしま	①親子陶芸教室 ②親子わくわくクッキング教室 ③親子ケーキ作り教室	

## 2 第13回鹿児島県障害者スポーツ大会開催事業

事業名	第13回鹿児島県障害者スポーツ大会開催事業
事業の目的	障害者がスポーツを通じて、体力の増強、機能の回復、残存能力の向上を図り、明朗快活、かつ、積極的な性格と協調精神を養うことによって、明るい生活形成に寄与するとともに、障害のある人に対する県民の正しい理解と認識の向上を図る。
事業の概要	○開催期日 2019年5月12日(日) 開催場所 白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場) 種目 開会式：陸上競技
	○開催期日 2019年5月19日(日) 開催場所 鹿児島県立サッカー・ラグビー競技場 (鹿児島ふれあいスポーツランド) 種目 フライングディスク競技
	開催場所 ハートピアかごしま 種目 水泳競技・卓球競技・アーチェリー競技
	開催場所 サンライトゾーン 種目 ボウリング競技
	参加人員 選手 960名 役員等 750名 付添等 1,000名 計 2,710名
その他参考事項	雨天決行, 荒天中止

### Ⅲ 視聴覚障害者情報センター事業計画

#### 1 視聴覚障害者情報センター管理運営事業

事業の目的	視聴覚障害者の生活・福祉と文化の向上を図るため、視聴覚障害者に対する情報提供事業を積極的に推進する。
-------	--

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	<p>① 視覚・製作 点字図書・資料及び録音図書・資料（録音編集・デジタル編集）の制作、収集、出版を行う。 蔵書製作のみでなく、個人的な点訳・音訳の依頼によるプライベートサービスも行う</p>	通年		
	<p>② 視覚・貸出 点字図書・資料及び録音図書・資料（録音編集・デジタル編集）の貸出を行う。</p>	通年		
	<p>③ 視覚・広報 視覚障害者を対象に広報紙「情報センターだより」を発行する。 ・配布先：利用登録者等 ・墨字版、墨字拡大版、点字版、カセットテープ版、メール配信、CD版、ホームページ</p>	毎月発行		
	<p>④ 視覚・養成 点字図書、録音図書・資料を制作する点訳奉仕員、音訳奉仕員を養成する。 一定期間の養成カリキュラムに基づき講習会を開催し、専門的な知識と技術を習得させる。</p> <p>・点訳奉仕員養成講習会 1期目 28年 5月～30年7月 2期目 30年11月～33年3月</p> <p>・音訳奉仕員養成講習会 1期目 28年5月～29年10月 2期目 30年1月～31年 6月 3期目 31年9月～33年 2月</p>		ハートピア かごしま	<p>・回数 30回</p> <p>・定員 10名</p> <p>・回数 20回</p> <p>・定員 10名</p>
	<p>⑤ 機器整備 デジタル録音機器など録音図書製作等に必要な機器の整備を行う。</p>			

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	⑥ 視覚障害者情報提供システム ・ 視覚障害者からのニーズに迅速に応えるため、全国ネットワークシステムを利用する。 ・ 点字データ、録音データ、テキストデータ及び書誌情報のネットワークホストコンピュータへの登録 ・ 点字データ、録音データのダウンロードによる複製及び提供サービス ・ 各点字図書館所蔵の目録検索、相互貸借 ・ Web図書館による図書館業務全般	通 年	ハートピア かごしま	
	⑦ 聴覚・制作 字幕入りビデオ・DVDの自主制作、収集を行う。	通 年		
	⑧ 聴覚・貸出 字幕入りビデオ・DVDの貸出を行う。	通 年		
	⑨ 聴覚・各種 ・ 難聴者、中途失聴者手話講座（手話を学ぼう） ・ 手話通訳者等研修講座（通訳技術をみがこう） ・ 手話通訳者等研修講座（出張講座） ・ 聴覚障害者情報・交流講座	年10回 年12回 年20回 年3回	ハートピア かごしま ※出張講座は県内各地	
	⑩ 聴覚・広報 聴覚障害者を対象に広報紙「情報センターだより（聴覚版）」を発行する。 ・ 配布先 利用登録者等	年4回		・ 情報紙 ・ メール 配信
	⑪ 運営協議会 視聴覚団体やボランティア及び関係機関との意見交換・協議を行い情報センターの適正な運営を図る。	年1回	ハートピア かごしま	
	⑫ その他管理運営業務 ・ 小中学校の学習への対応 体験学習の対応や講師派遣 ・ 夏休み1日点字教室 小中学生・教職員対象 合同1回 ・ 夏休み1日手話・聴覚障害教室 小中学生・教職員対象 各1回	通 年  8月  7月	ハートピア かごしま	

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	⑬ 研修への参加 ・全視情協新任管理者研修会 ・全国視覚障害者情報提供施設大会 ・九州視覚障害者情報提供施設大会 ・障害者情報総合ネットワーク（サピエ）研修 ・全国聴覚障害者情報提供施設大会 ・全国視覚障害者情報施設担当者研修 （31年度は音訳または電子書籍） ・九州視覚障害者情報提供施設職員研修 ・聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会 ・専任手話通訳者会議 ・九州聴覚障害者情報提供施設ブロック会議	6月 10月 9月 7月 6月 1月 2月 11月 7月 12月	東京 宇都宮市 熊本市 東京 長野 東京 宮崎 岩手 京都 北九州	



2 「障害者の明るいくらし」促進事業(情報センター分)

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	視覚障害者生活訓練事業	<p>視覚障害者の日常生活に必要な訓練指導等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理体験</li> <li>・サウンドテーブルテニス体験</li> <li>・健康体操体験、施設見学</li> <li>・情報通信支援機器体験</li> <li>・プレクストーク講習</li> <li>・全国盲青年大会、九州盲青年大会</li> <li>・全国盲女性大会、九州盲女性大会</li> </ul>	通年	<p>鹿児島市他</p> <p>三重県、沖縄県 名古屋市、沖縄県</p>	
2	中途失明者緊急生活訓練事業	<p>疾病事故等により中途視覚障害者になった人に対し、将来の生活の方途を見出すために必要な相談・助言・指導等や施設入所等のための基礎的訓練を行い、在宅中途視覚障害者の社会復帰を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中途視覚障害者生活訓練(コミュニケーション、歩行、生活等)</li> <li>・日本ロービジョン学会</li> <li>・視覚障害リハビリテーション研究発表大会</li> <li>・合同研修会</li> </ul>	<p>通年</p> <p>6月</p> <p>9月</p> <p>年10回</p>	<p>県内各地</p> <p>旭川</p> <p>神戸</p> <p>鹿児島市</p>	県内在住の中途視覚障害者
3	聴覚障害者生活訓練事業	<p>コミュニケーション手段に著しい障害を有する聴覚障害者に対し、社会生活に必要な知識等に関する研修・講座を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会・学習会等</li> </ul>	年2回	県内各地	
4	点訳奉仕員研修事業	<p>視覚障害者のために、点字図書の製作に携わる点訳奉仕員の養成と活動中の奉仕員の研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点字指導員研修</li> <li>・点訳奉仕員フォローアップ講習</li> <li>・テキストデイジー編集等研修会</li> <li>・点訳奉仕員研修会</li> </ul>	<p>8月</p> <p>年10回</p> <p>年2回</p> <p>年12回</p>	<p>東京</p> <p>ハートピアかごしま</p> <p>ハートピアかごしま</p> <p>ハートピアかごしま</p>	
5	音訳奉仕員研修事業	<p>視覚障害者のために、録音図書の製作に携わる音訳奉仕員の養成と活動中の奉仕員の研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音訳指導技術講習会</li> <li>・音訳奉仕員研修</li> </ul>	<p>随時</p> <p>年12回</p>	<p>大阪</p> <p>ハートピアかごしま</p>	
6	デイジー編集奉仕員養成研修事業	<p>視覚障害者が利用するデイジー図書製作のため、デイジー編集のできる奉仕員フォローアップを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声デイジー奉仕員養成講座</li> </ul>	10回	ハートピアかごしま	
7	手話通訳者養成・登録試験事業	<p>聴覚障害者のコミュニケーション支援や情報保障を担う手話通訳者を養成する。 また、手話通訳者試験を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳者養成講座(通訳者Ⅱ)</li> <li>・全国統一手話通訳者試験</li> </ul>	<p>年33回</p> <p>12月</p> <p>第1土曜日</p>	<p>垂水</p> <p>鹿児島市</p>	3ケ年で修了 1年目通訳者Ⅰ 2年目通訳者Ⅱ 3年目通訳者Ⅲ 定員20名

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
8	手話通訳者養成指導者研修事業	手話通訳者養成に携わる指導者を対象に、新しい知識の習得や手話通訳技術の向上を図る。(全国手話研修センターの研修に参加)	年2回	ハートピアかごしま	
9	字幕制作ボランティア養成研修事業	聴覚障害者が映像を見ながら読み取れるように配慮した字幕制作できるボランティアの養成研修を行う。 ・字幕制作ボランティア養成講習会	12回	ハートピアかごしま	
10	要約筆記者養成研修事業	手話によるコミュニケーションの困難な中途失聴者・難聴者の、意思伝達手段を確保し意思疎通を円滑にする要約筆記者の養成研修を行う。 また、要約筆記者認定試験を行う。 ・要約筆記者養成講習(後期) ・要約筆記者研修(手書き、パソコン) ・要約筆記者指導者養成研修 ・全国統一要約筆記者認定試験	年10回 年各5回 年3回 2月 第3日曜日	ハートピアかごしま	2ケ年で修了 研修 ・手書き 4回 ・パソコン 1回
11	盲ろう者通訳・介助員養成事業	盲ろう者の社会参加の促進に資するため、盲ろう者通訳・介助員の養成研修を行う。 ・盲ろう者通訳・介助員養成講習会 ・盲ろう者通訳・介助員現任研修	初級 8回 中級 6回 年2回	鹿児島市以外 "	

### 3 盲ろう者通訳・介助員派遣事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	盲ろう者通訳・介助員派遣事業	視覚機能と聴覚機能に障害を併せ持つ重度重複障害者に対し、コミュニケーション支援及び移動介助の技術を習得した登録通訳・介助員を派遣する。	通年		

### 4 広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)	複数市町村の住民が参加する障害者団体等の会議等、市町村での対応が困難な派遣等に手話通訳者・要約筆記者を派遣する。	通年		

### 5 重度障害者情報アクセス訓練事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	重度障害者情報アクセス訓練事業	<p>視覚障害者にパソコン等の情報機器・生活用具等の紹介をするとともに、それらの機器の利用ができるよう指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器展</li> <li>・機器体験会</li> <li>・パソコンサポート</li> <li>・職員研修</li> </ul>	<p>2回 3回 5回 3回</p>	<p>鹿屋市、離島 ハートピアかごしま 鹿児島市 他 鹿児島市、北九州</p>	

### 6 手話通訳者等・要約筆記者等派遣及び健康診断実施事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	手話通訳者等派遣及び健康診断事業	<p>聴覚障害者が社会生活において、円滑な意思の疎通を図る上で支障がある場合に、手話通訳者及び要約筆記奉仕員等を派遣し、意思伝達の手段を確保する。</p> <p>また、手話通訳者及び要約筆記奉仕員等の職業病ともいえる頸肩腕障害の早期発見を図るため、健康診断並びに事後研修を行うことで知識を深め、予防につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳者・要約筆記者等の派遣コーディネーター</li> <li>・手話通訳者派遣コーディネーター研修会</li> <li>・頸肩腕健康診断</li> <li>・研修会</li> </ul>	<p>通年 年1回</p>	<p>京都 鹿児島市 ハートピアかごしま</p>	<p>団体 50件×1000円 個人 300件×500円</p>

### 7 同行援護従業者養成研修事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	同行援護従業者養成研修事業	<p>視覚障害者の移動支援及び外出先での情報提供、代筆・代読を行う同行援護従業者を養成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般課程:20時間</li> <li>・応用課程:12時間</li> <li>・フォローアップ:3時間</li> </ul>	年1回	離島: 1回	

### 8 技術活用事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	技術活用事業	官公庁や団体等が発行する点字印刷物等の作成を受託する。	通年	ハートピアかごしま	県広報誌等

### 9 情報支援ボランティア養成事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	情報支援ボランティア養成事業	全国障害者スポーツ鹿児島大会に係る聴覚障害者への情報提供等を行う「情報支援ボランティア」を養成する。	通年	ハートピアかごしま 他	養成予定者数:600人



## 来年度の主な行事予定

鹿児島県身体障害者福祉協会

### 【2019年】

- ・ 5月12日（日）  
第13回県障害者スポーツ大会  
陸上競技部門（県立鴨池競技場）
- ・ 5月19日（日）  
第13回県障害者スポーツ大会  
水泳、卓球、アーチェリー、ボウリング、フライングディスク部門  
（ハートピアかごしま、県立サッカー・ラグビー場、サンライトゾーン）
- ・ 5月30日（木）  
県身障協理事会（ハートピアかごしま）
- ・ 5月22日（水）～23日（木）  
第64回日本身体障害者福祉大会（あきた大会）  
1日目… 秋田キャッスルホテル  
2日目… 秋田県立武道館
- ・ 6月21日（金）  
県身障協評議員会（ハートピアかごしま）
- ・ 10月12日（土）～14日（月）  
第19回全国障害者スポーツ大会（茨城県）
- ・ 10月30日（水）  
平成31年度県障害者保健福祉大会（県民交流センター）
- ・ 11月14日（木）～15日（金）  
第50回九州身体障害者福祉大会・第27回九州ブロック身体障害者相談員  
研修会（佐賀県佐賀市）
- ・ 12月1日（日）「あったか交流フェスタ2019」（ハートピアかごしま）

### 【2020年】

- ・ 3月下旬  
県身障協会評議員会及び理事会（ハートピアかごしま）

